

2021年2月24日

報道関係各位

SBI 損害保険株式会社

## 東濃信用金庫における「SBI 損保のがん保険」取り扱い開始のお知らせ

SBI 損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：五十嵐正明、以下「SBI 損保」）と東濃信用金庫（本店：岐阜県多治見市、理事長 市原好二）は、損害保険代理店委託契約を締結し、2021年2月24日（水）より、東濃信用金庫のWebサイトにおいて「SBI 損保のがん保険」の取り扱いを開始いたしますのでお知らせいたします。なお、岐阜県の金融機関における「SBI 損保のがん保険」の取扱いは東濃信用金庫が初となります（※1）。

SBI 損保は総合的な保険事業を展開する SBI インシュアランスグループの一員で、ダイレクト系損保のプライスリーダーとして急成長を続け、契約件数も 110 万件を突破するなど、ネットチャンネルを中心に業容を拡大してきました。現在はこれに加えて、金融法人、事業法人との提携、対面販売、代理店チャンネルの開拓など、新たな販路拡大を展開しています。

東濃信用金庫は、金融活動を通じて中小企業の発展および地域の皆さまの豊かな暮らしに寄与することを経営の目的として、金融業務の公共性に鑑み、健全な経営・信用の維持・サービスの提供に努めることを基本方針としています。また、金融サービスの提供にとどまらず、文化・環境・教育・福祉といった幅広い分野で地域の活性化に取り組んでいます。

このたびのサービス提供は、ネットにおける保険販売に実績と経験を持つ SBI 損保と、地域に根差して着実に顧客基盤を拡充させてきた東濃信用金庫が協同することにより、お客さまに有益な商品を提供できるばかりでなく、ネットとリアルのいっそうの融合を加速させる目的で実現いたしました。

「SBI 損保のがん保険」は、公的保険診療の対象となるがん治療費の自己負担分に加えて、先進医療および自由診療の対象となるがん治療費も実額補償する（※2）保険であり、保険料のお見積りからご契約まで Web サイト上でも完結可能という特長を持っていることから、東濃信用金庫はその商品性と利便性に注目し、取り扱いを開始することとなりました。

SBI 損保が所属する SBI グループでは、「地方創生」プロジェクトを積極的に推進しております。当社はこのたびの東濃信用金庫との取り組みを通じて、グループ戦略に沿いながら、新たな顧客基盤の開拓にチャレンジを続けます。今後も各地域金融機関との協業に積極的に取り組み、幅広いマーケットでのサービス提供を図ってまいります。

※1：2021年2月 SBI 損保調べ

※2：一部例外となることがあります

以上

◆SBI 損保の会社概要

商号	SBI損害保険株式会社
所在地	東京都港区六本木1-6-1
設立	2006年6月1日
資本の額	409億円（うち資本金205億円、資本準備金204億円）
事業内容	損害保険業
URL	<a href="https://www.sbisonpo.co.jp/">https://www.sbisonpo.co.jp/</a>

◆SBI インシュアランスグループの会社概要

商号	SBIインシュアランスグループ株式会社
所在地	東京都港区六本木1-6-1
設立	2016年12月19日
資本の額	83億75百万円
事業内容	SBI損保ほか子会社の経営管理およびこれに附帯する業務
URL	<a href="https://www.sbiig.co.jp/">https://www.sbiig.co.jp/</a>

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBI 損害保険株式会社 経営企画部 広報室 TEL：03-6229-0061